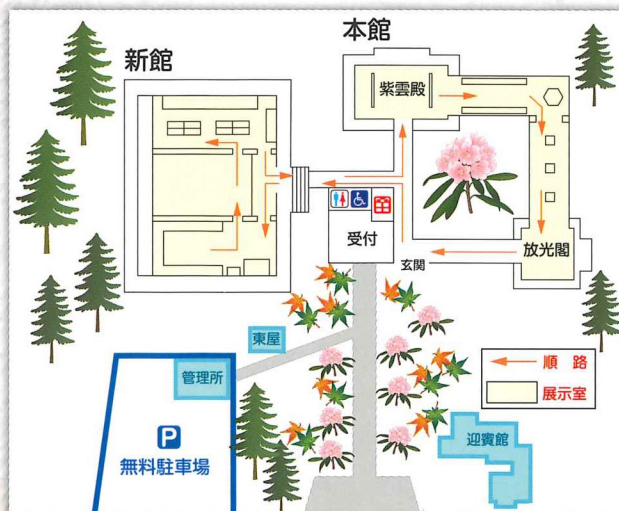




■ 霊宝館案内図



◀ 金剛峯寺 ▶ 壇上伽藍・大門 ▶
 シャクナゲ：5月上旬頃 モミジ：11月上旬頃

利用案内

開館時間 5月～10月 8:30～17:30
 11月～4月 8:30～17:00
 (入館は閉館の30分前まで)

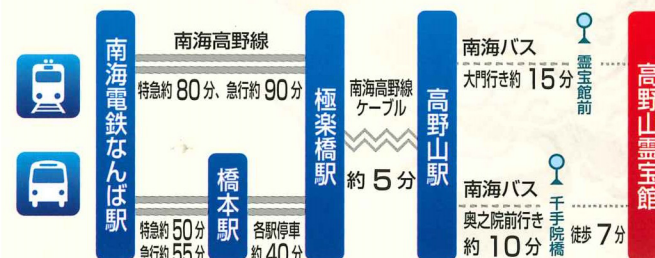
休館日 年末年始のみ

拝観料 一般 1,300円
 団体(20名以上) 1,200円
 高校・大学生 800円(学生証提示)
 小・中学生 600円



交通のご案内

■ 電車&バス



■ お車



高野山霊宝館 (公財) 高野山文化財保存会

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山 306
 電話(0736)56-2029(代) FAX(0736)56-2806

<http://www.reihokan.or.jp/>

展示案内・各種イベント情報随時更新しています

高野山 霊宝館

高野山は、弘法大師空海により弘仁7年(816)に開かれました。高野山内117の寺院に伝わる寺宝は1200年を経た今なお膨大な量であり、まさしく日本宗教美術の殿堂といえます。

高野山霊宝館はそのうち、国宝、重要文化財などの指定文化財約28000点のほか、50000点にのぼる絵画・彫刻・工芸品・書跡などを収蔵しており、これら貴重な文化遺産を大切に守り伝えるとともに、みなさまに順次公開していきます。

高野山霊宝館は、高野山内の文化遺産を保存・展示する施設として、大正10年(1921)に有志者からの寄付と金剛峯寺によって開設されました。昭和36年(1961)には大宝蔵(収蔵庫)を増設、高野山内の国指定文化財(美術工芸品)の大半を収蔵しました。その後も指定物件は増え、昭和59年(1984)に新館、平成15年(2003)に平成大宝蔵(収蔵庫)を増設しました。

開館当時に建てられた本館は、日本現存最古の木造博物館建築で、平成10年(1998)に登録有形文化財になっています。

